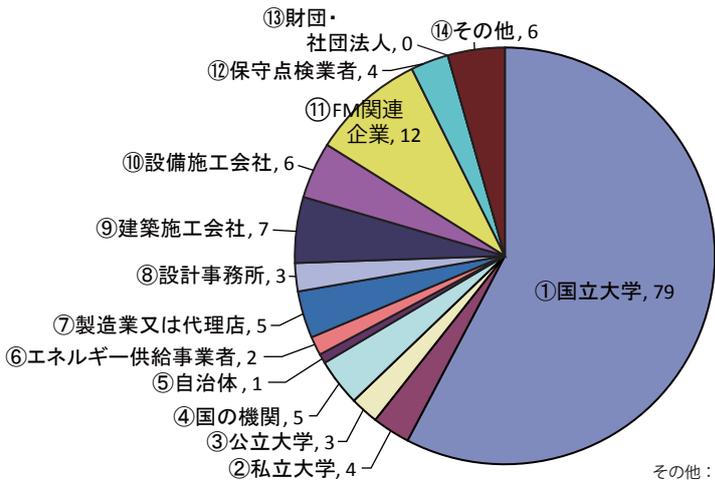
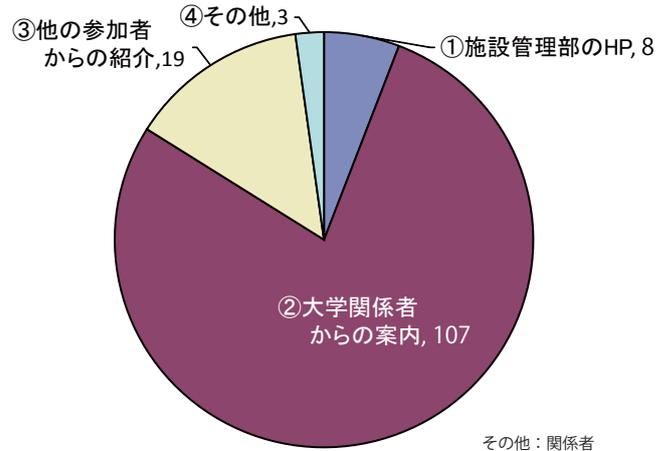


Q1. あなたの所属する組織の職種は何ですか?

Q2. 今回の研究会の開催をどのように知りましたか?

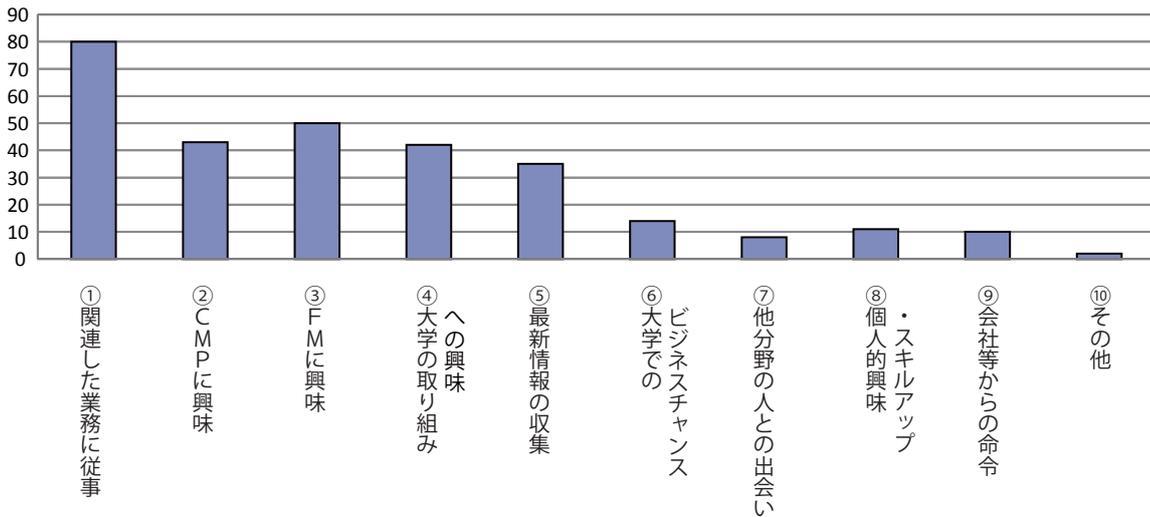


その他: 商社
建設コンサルタント
総合建設業
NPO 法人レスキューストックヤード・愛知工業大学企業、
地域防災研究会(あいぼう会事務局)



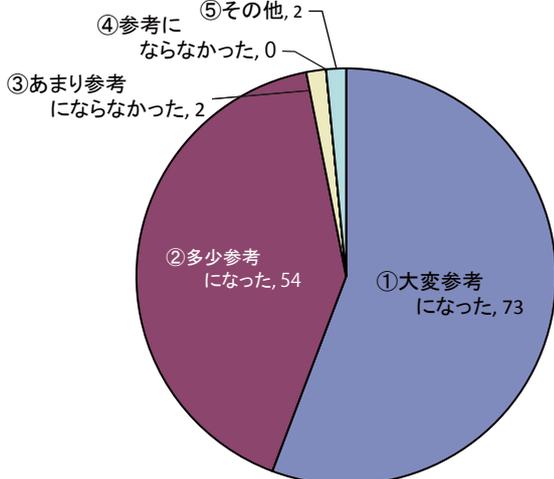
その他: 関係者
施設部からのメール
FM教会のホームページ

Q3. 参加しようと思った理由をお聞かせ下さい。(複数回答可)

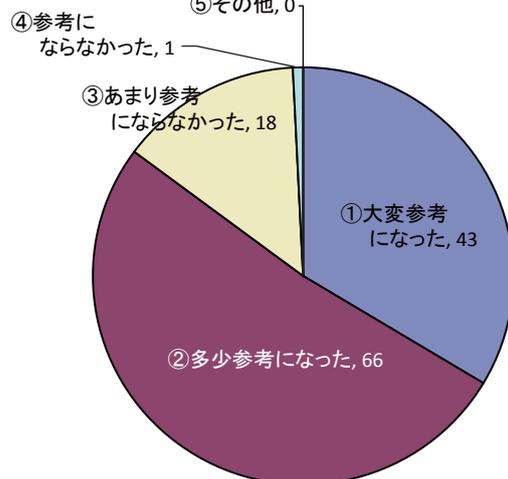


Q4. 今日の講演会・ディスカッションの内容は参考になりましたか?

ア、基調講演

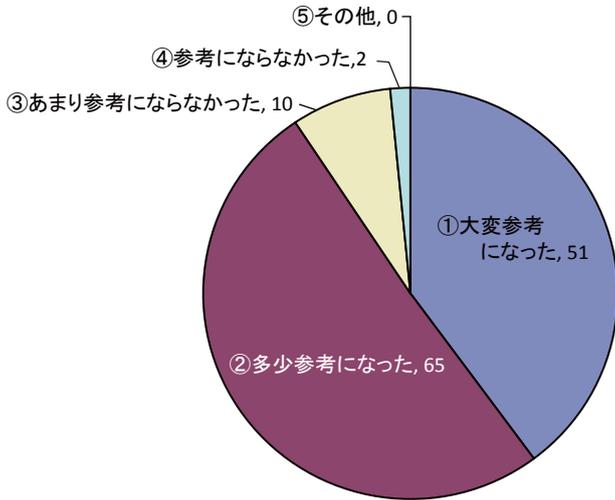


イ、講演1

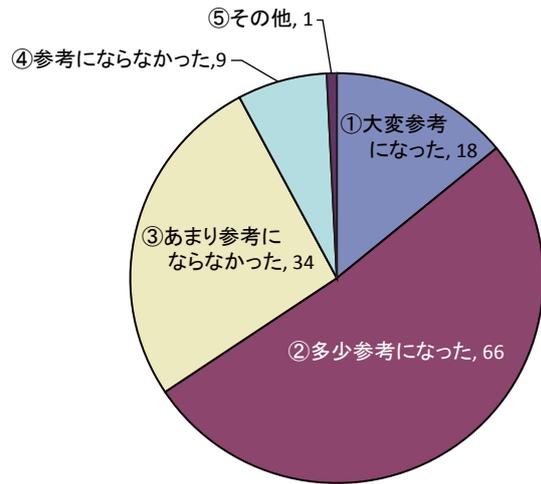


その他: 松永学長の講演
大学の指示

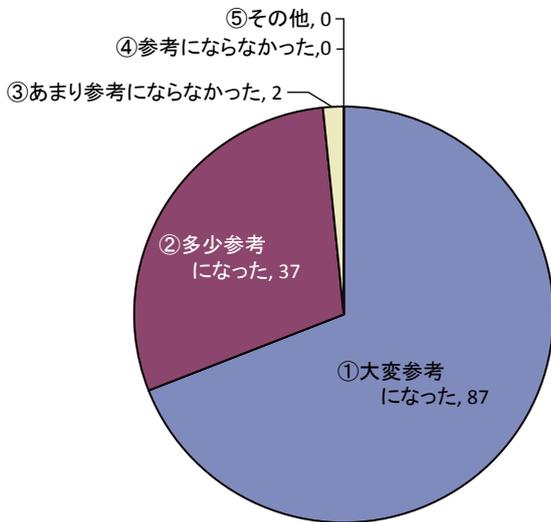
ウ、講演 2



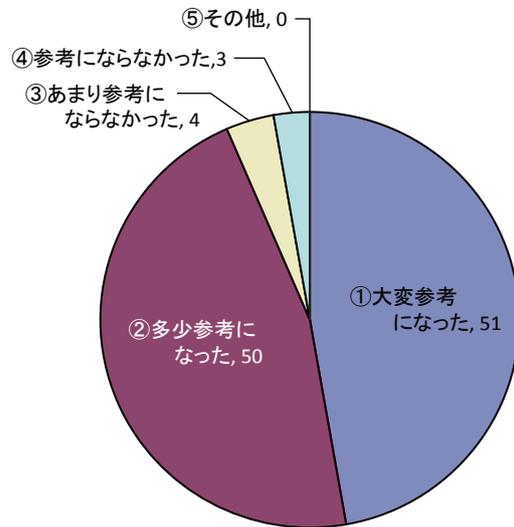
エ、講演 3



オ、講演 4

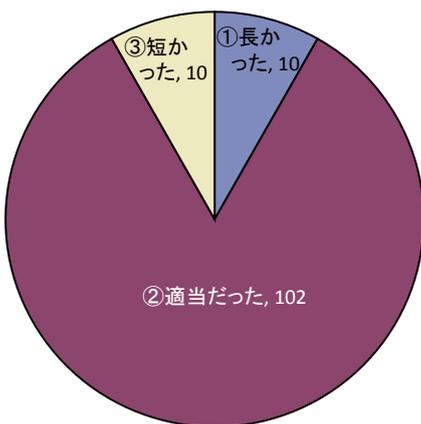


カ、ディスカッション

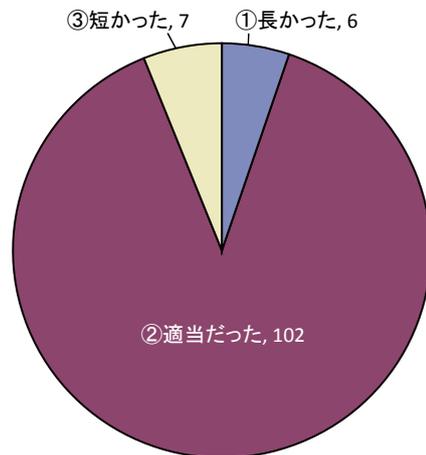


— Q5. 講演会、ディスカッションの時間は如何でしたか？ —

ア、講演全般



イ、ディスカッション

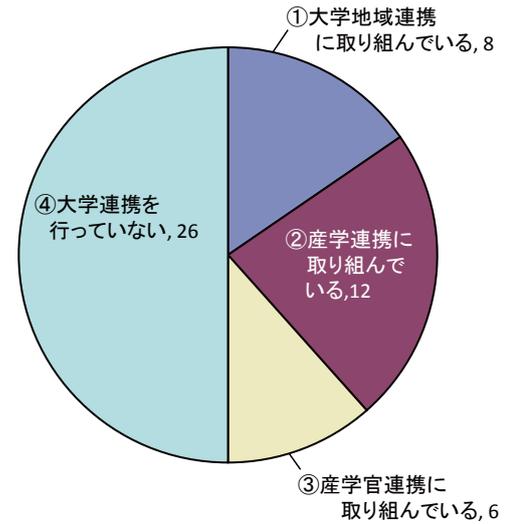
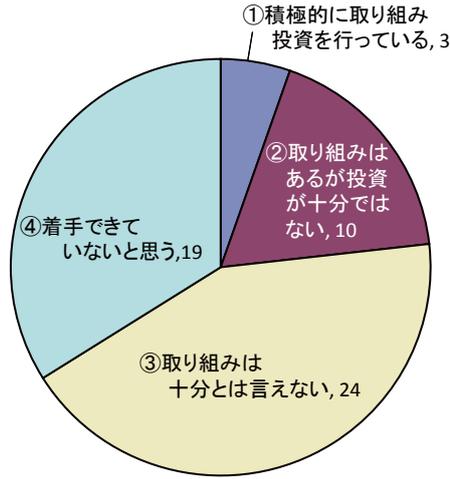
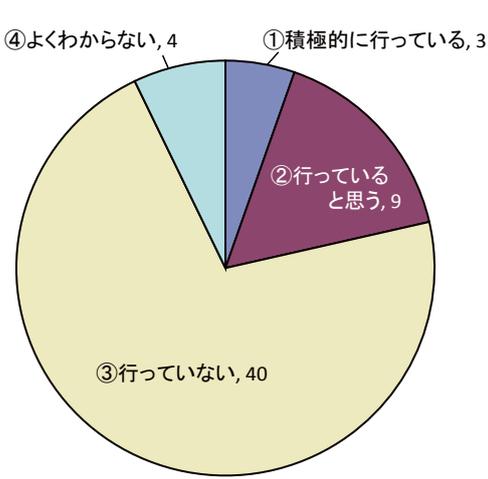


■企業、自治体等から参加している方にお聞きします。

Q6. スペースチャージへの取り組みの有無

Q7. 施設データベースへの取組の有無

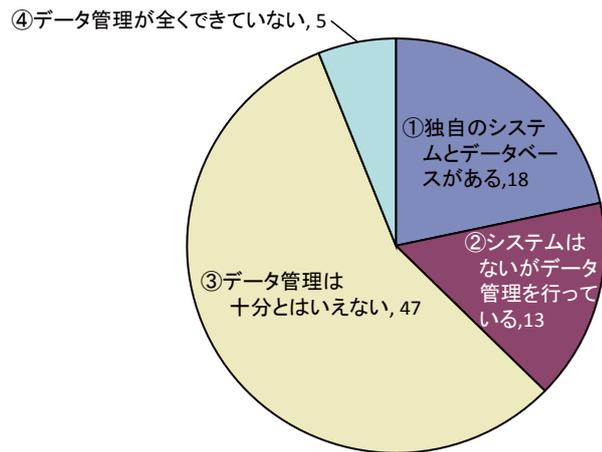
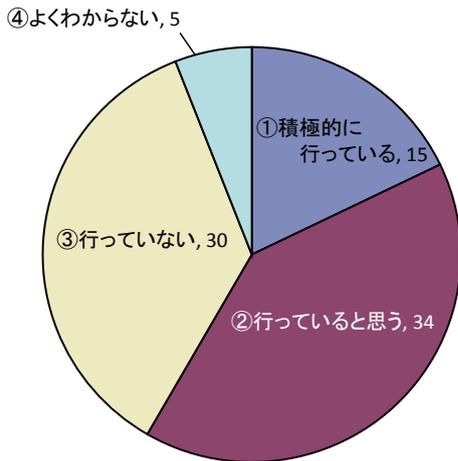
Q8. 大学との連携に取り組んでいるか



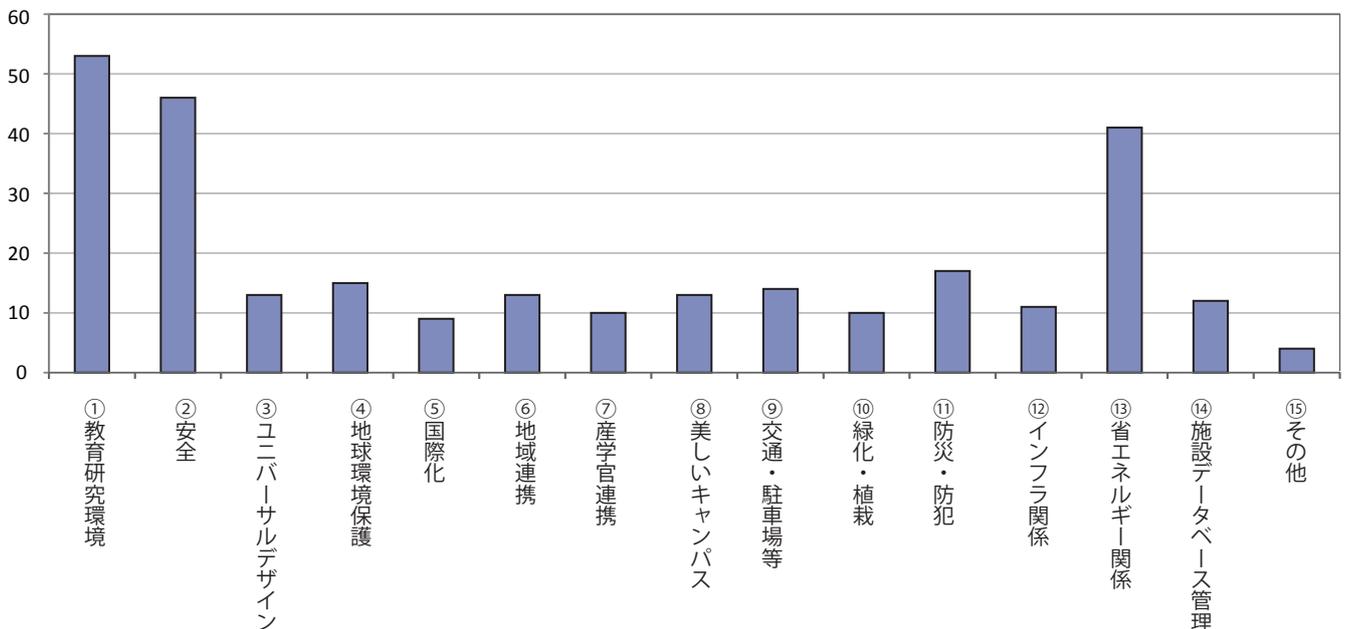
■大学等から参加している方にお聞きします。

Q9-1. スペースチャージ施策への取組の有無

Q9-2. 施設データベースの運営管理の有無



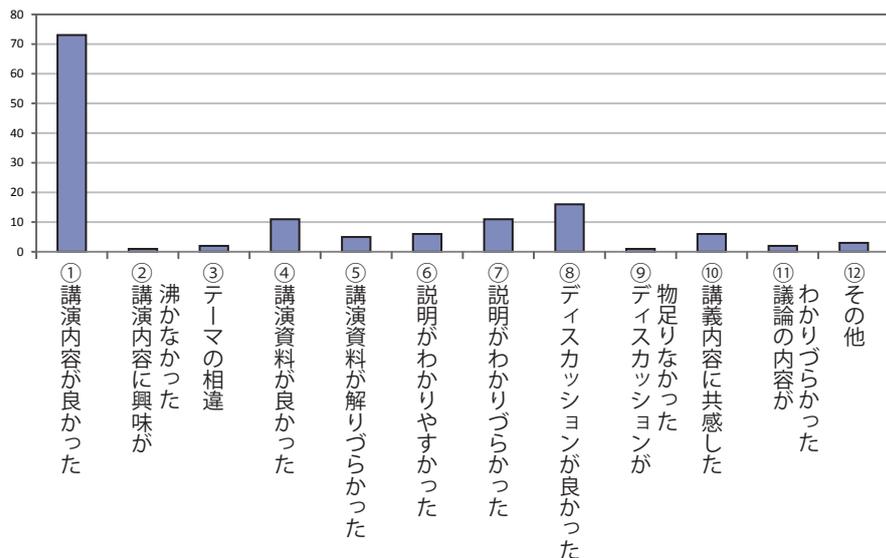
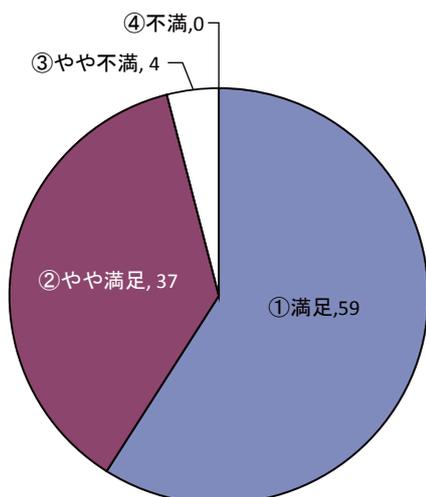
Q9-3. あなたの大学等のキャンパスで重視している事項は何ですか？（複数回答可）



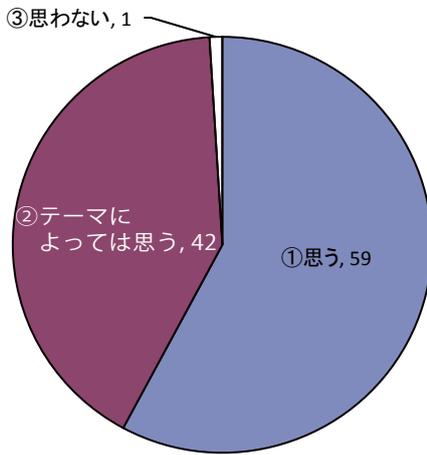
Q9-4. あなたの大学等のキャンパスの最大の課題は何ですか (自由記述)

- ・古い、狭い、埋文がある。
- ・長期計画が策定されていないため、目先の整備にしか目が向かない
- ・全学的にスペースチャージの導入が課題！
- ・30年越及び、is.7未達の建物が多いが、なかなか予算がつかない。
- ・老朽、狭あい
- ・建替
- ・更新、改修の可否
- ・施設の老朽化、危険である。立て替えを早急に行う必要があるが調査が進まず、時間だけが経っている
- ・学部・学科間での縄張り意識
- ・私立大学として資質の高い学生の恒常的な確保・サステナビリティのための適正は保全管理システムと計画的な保全
- ・BCPへの取組
- ・施設マネジメントへの取り組み
- ・スペースマネジメントも進めたいが空きスペースがない。スペースチャージ導入を検討している。
- ・更新費用の確保の仕組みがない
- ・老朽化
- ・学部(学科)間の面積の共有化が進まない
- ・図面管理
- ・スペース有効利用の具現化
- ・有効な施設データベース化ができていない
- ・施設データベースの管理運営ができていない。図面管理及び修繕後の図面変更が出来ていない。
- ・データが多く、まとめづらい
- ・施設データベースの管理運営ができていないこと
- ・データベース化が十分でないこと、施設管理費が不足していること
- ・スペースチャージの取組及び教員の理解
- ・修繕計画が策定できていない
- ・経営層の問題意識、管理体制の分散
- ・大学全体の取組が必要
- ・誰かがやっていると皆が思っていて、実は誰もやっていなかったみたいなのが良くある。当事者意識が薄い。
- ・攻撃的な戦略が無い、保守的
- ・建物の老朽化
- ・維持管理、修繕費の確保
- ・工・医の学部再開発、駐輪対策
- ・キャンパスマスタープラン
- ・職員が日々のルーティーンに没するのではなく、前を向いて、能動的に今日のテーマなどに取り組むようになること。
その意識改革です。
- ・既存スペースの有効活用と効果的な維持管理方法
- ・学生目線の環境を作ること
- ・毎度機会あるごとに議論になるのは交通問題システムについて
- ・施設データベースのシステムが、形骸化している。内容・運営方法に見直しが必要。
- ・老朽化した建物の建て替え時期の判断
- ・施設の老朽化、インフラの整備(見直し)
- ・スペースの使用状況について部局に任せているところが実際には大きい。それでうまく回っているのか否か、実際のところが見えない。スペースは適切に配分されている

Q10. 研究会全体の満足度はいかがでしたか？ Q11. その理由は何ですか？ (複数回答可)



Q12. 次回も参加したいと思いますか？



Q13. 今後の施設マネジメント研究会の講演や活動にどのようなことを期待しますか？

- ・より積極的な活動に期待する。
- ・施設の重要性を各方面に対して発信する活動を研究会としてしてほしい。
- ・医学部と附属病院の関係について、医学部の施設管理についてほかの学部と異なるか
- ・参考になりました 次回も参加します。
- ・パネリストと参加者との意見交換等がもう少しあればよいのではないのでしょうか。
- ・私立大学の FM 利用状況等の取組について
- ・広く、浅くではなく、一つの点を掘り下げた講演内容にしてほしい
- ・今回のような内容
- ・詳細なベンチマーキング (建物・設備毎など…)
- ・大学規模別の対応例について
- ・今回の講演同様、他大学の取り組みを講演してほしい
- ・データベース化に役立ち、運用しやすいソフト・システムについての課題
- ・事例紹介、全体動向、予算管理、策定手法
- ・実際での問題点の見える化をしてみてもいい？
- ・名大の α 、 β の index についてもっとお話を聞きたいと思いました。
- ・諸大学の現状を色々知りたいので諸大学の色々な取組みをきいてみたい。
ディスカッションにこれから取り組む大学に参加してもらってはどうか。
- ・様々な業種への展開、FM の底上げ
- ・大学の取り組み事例紹介
- ・簡易 LCC について具体的な使用した話が聞きたい。
- ・今夏の省エネ取組総括と次年度エネルギーマネジメント計画
- ・スペースの有効活用のための指標について、大学間の考え方が知りたい。